



SPAMCHECKER

スパムチェッカー

スパムメール対策をシンプルかつリーズナブルに

現在、世界中で送信されているメールの多くは、スパムメールです。スパムメールは単に受信者側の迷惑となるだけでなく、悪質なWebサイトへの誘導や架空請求、内部情報の漏えいなどによって深刻な被害をおよぼす原因となっています。

「SpamChecker」は、トランスパレントモード(透過モード)*で動作することで、従来導入が困難だったSOHOや小規模企業のお客様でも導入が容易なPOP型スパムメール対策アプライアンスです。



シンプル 1 POP対応(トランスパレントモード)なので既存ネットワークの変更が不要。

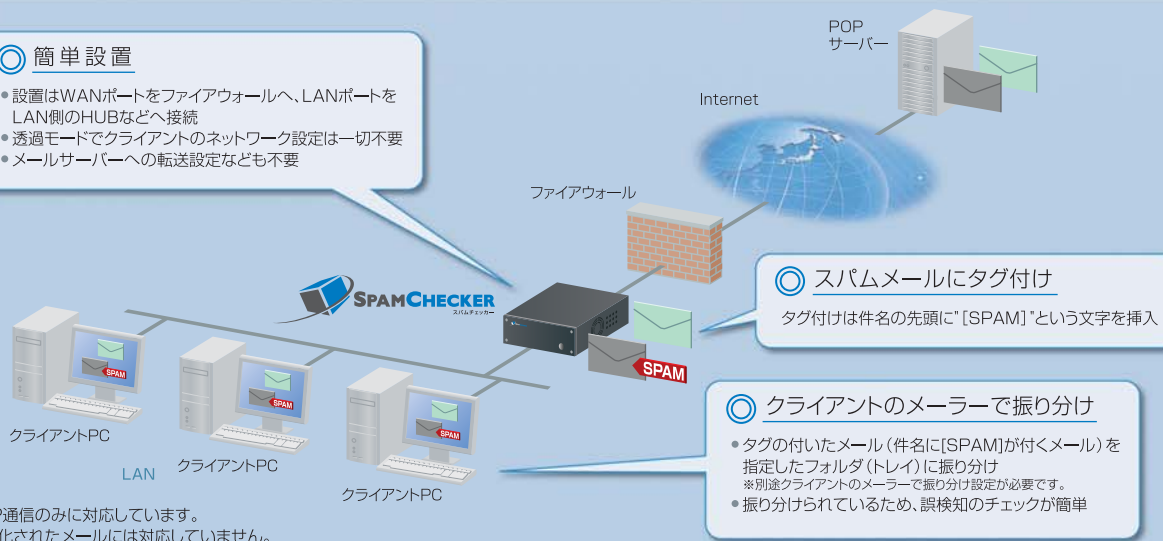
シンプル 2 設定は本体のユーザー登録とネットワーク設定のみ。所要時間は約10分。

シンプル 3 機器導入後、カスタマイズ不要の簡単仕様。

■ SpamCheckerの構成としくみ

◎ 簡単設置

- 設置はWANポートをファイアウォールへ、LANポートをLAN側のHUBなどへ接続
- 透過モードでクライアントのネットワーク設定は一切不要
- メールサーバーへの転送設定なども不要



◎ スпамメールにタグ付け

タグ付けは件名の先頭に「SPAM」という文字を挿入

◎ クライアントのメーラーで振り分け

- タグの付いたメール(件名に[SPAM]が付くメール)を指定したフォルダ(トレイ)に振り分け
- ※別途クライアントのメーラーで振り分け設定が必要です。
- 振り分けられているため、誤検知のチェックが簡単

- POP通信のみに対応しています。
- 暗号化されたメールには対応していません。

4種類の検査方法を用いる高度なスパムメール検知機能

URL ブラックリスト

SURBL (スパムURLリアルタイムブラックリスト) 機能により、メール本文に記載されたWebサイト (アダルト、ドラッグ、出会い系サイトなど) のURLをチェックします。

メール「件名」検査

受信するメールの「件名」が既知のスパム、もしくはウイルスを含むメールに利用されているキーワードであるかを開発元であるNetBox Blue社が提供するリストで照会します。

イメージスパム検査

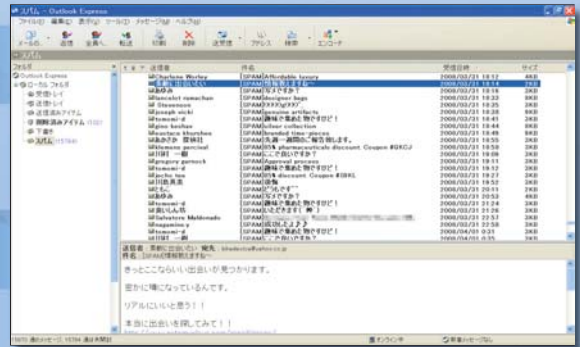
メールに添付された画像ファイル内の文字を高度な技術で読み取り、スパムに関連した単語が使用されているかのチェックを行います。

不正画像の検査

画像ファイルの一部を変化させ、読み取りを困難にした不正な画像を検出することが可能です。



●設定画面



●振り分け済みスパムメール

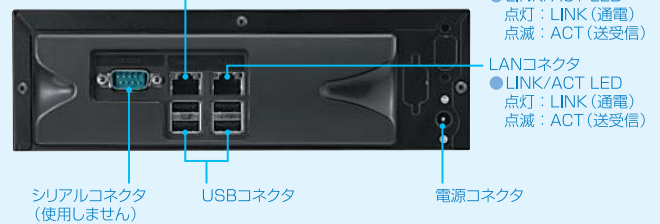
製品仕様

モデル	SpamChecker 50 / 100	HDD	80GB	消費電力	60W
CPU	1.5GHz	インターフェイス	10/100 BASE-T × 2	重量	2.27Kg
RAM	1GB	電源	AC100-240V 50/60Hz	寸法 (H×W×D)	65 × 210 × 266 (mm)

筐体前面



筐体背面



SpamChecker 希望小売価格 (税別)

製品名	価格
SpamChecker 50	¥250,000
SpamChecker 100	¥350,000
SpamChecker 50 (次年度保守料)	¥100,000
SpamChecker 100 (次年度保守料)	¥140,000

- ・ SpamChecker 50は、50ユーザーまで、SpamChecker 100は、100ユーザーまでに対応します。
- ・ SpamChecker 50および100には、初年度分の保守メニューが付属しています。
- ・ SpamChecker 50および100の年間保守メニューはSpamChecker本体ご購入後、2年目から必要となります。

評価機貸出サービス (無料) 実施中

SpamCheckerの導入をご検討されているお客様には、評価機の無料貸出を実施しております。詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://canon-its.jp/spc/>

SpamCheckerは、NetBox Blue社の商標です。その他の製品名および社名などは各社の商標または登録商標です。

販売元/

Canon

キヤノン ITソリューションズ株式会社

セキュリティソリューション事業部

〒108-0073 東京都港区三田3-11-28

TEL : 03-5730-7120 FAX : 03-5730-7122

<http://canon-its.jp/>

■お問い合わせは……

開発元/NetBox Blue Pty Ltd.